

敷地境界における空間放射線量測定結果

○測定結果の目安

国際放射線防護委員会「ICRP」による防護の基準によると、一般人の被ばくは年間1ミリシーベルト以下とされています。これを受け、測定値をもとに試算した年間換算値の評価の目安を年間1ミリシーベルトとしました。

○測定結果

測定値を換算したところ、すべての測定場所の値は、年間1ミリシーベルト以下でした。

○測定方法

測定者：志木地区衛生組合職員等

測定機種：(株)堀場製作所環境放射線モニタ (PA-1000 Radi)

測定地点：富士見環境センター、新座環境センターの敷地境界

測定方法：3回測定の平均値（なお、測定については、簡易な測定方法になります）

○年間換算値の計算式（簡易な試算方法）

{(測定値×8時間[屋外にいる時間])+(測定値×0.4[屋内での放射線の低減率]×16時間[屋内にいる時間])}×365日÷1000=年間換算値（ミリシーベルト/年）なお、この計算式では、測定結果が0.19マイクロシーベルト毎時以下のとき、年間1ミリシーベルト以下となります。

富士見環境センター

単位：マイクロシーベルト/時間

測定場所	測定日	測定時間	天気	測定値		
				地表付近	地上50cm	地上100cm
正門	令和2年2月4日	10:35	曇り	0.068	0.058	0.060
西門	令和2年2月4日	10:45	曇り	0.065	0.064	0.062
利彩館門	令和2年2月4日	10:55	曇り	0.056	0.050	0.061

新座環境センター

単位：マイクロシーベルト/時間

測定場所	測定日	測定時間	天気	測定値		
				地表付近	地上50cm	地上100cm
正門	令和2年2月4日	9:01	曇り	0.062	0.057	0.053
新座市グラウンド側	令和2年2月4日	9:13	曇り	0.038	0.041	0.040